

昭和62年度

関西女子サッカー終了

62年度の15事業すべてが、協力し合い、発展充実した大会で終了しました。関係各位に御礼申し上げます。

今年度初めて主催した大学女子大会は急な開催にもかかわらず関東、新潟、岡山と地元より兵教大、神戸医短大、神戸女子大、大阪教大等10チームの参加を得て朝日新聞の後援、NHKの放映等で盛上った大会で成功裡に終了した。地元より兵教大以外の3チームが出場出来たことについてはクラス別大会によるチーム増加効果であり喜ばしい事である。

運動能力の高いパワーの日体大、優れた技能を持った多田のいる東京芸大、センスある筑波大等々を優勝戦では延長までもつれながら、第1回優勝チームとなった兵庫教育大の健斗は大会準備に主力となって働いた事も含め胸を打つものが感じられた。

関西の女子サッカーを盛上げるため底辺を増すべく各種大会を催してきたが、ファットアップのレベルアップも必要に迫られている。他流試合による効果を狙い第1回関西女子サッカーカーニバルを神戸総合ほかで開催したところ、神奈川、岐阜、三重、鳥取、高松、高知から7チームと、関西より8チーム計15チームが参加し、1日、2試合関西対他県チームの組合せで交流試合を真剣に戦った。いつもの顔ぶれでない未知の相手に新鮮な気持ちで臨んだ。神戸FC、高槻女子は一歩先んじていたが、他のチームは接近した力であり良い試合経験が出来たと思う。交流会も含め盛会であった。

エイト・レディース・リーグは普段出場出来ないサブのプレイヤー、人数不足でチーム構成が出来ないチーム等の活躍出来る短期決戦リーグで、特に今回は結成準備中の初参加4チーム、複数出場4チームと主旨に合った参加が目立った。8人制、コート半分とミニサッカーであるが、早い動作、判断等良い体験となった。審判についても女子が行い試合後の指導も行った有意義なものであった。

関西女子1部リーグは中堅層のレベルアップによる高槻女子FC、台湾選手を加えて強さを増した神戸FCレディースが群を抜いている。大学受験者が多い高倉台クラブの途中欠場は惜まれる。西山高クラブ、兵庫教育大は恵まれた環境できたえられ特に兵教大は大学大会でも優勝を飾った様に実力をつけて来た。2部リーグは優勝した大阪FCの活躍が目立った。個人が落ちついてプレーが出来る様になり門が出来たのが勝利につながった。普段の熱心な努力の結果であろう。関西けまりレディースは経験ある選手をそろえパワーとテクニクで台風の目となった。

ママさん大会の決勝戦伊丹ホワイトスターズ対ひよどり台フレンズは、双方得点なく引分け、PKでは関西ママさんNo.1 GKの前木の活躍で伊丹の7連覇という輝かしい記録となったが、この試合は技術、戦術、気力共内容のすばらしい過去7年間での最高の試合であった。

第3回目を迎えた高校女子大会は京都から

神戸に移し受入れ準備、運営等各校先生方並びに大学、高校生の方々に協力していただき20校の参加を得て行った。各校共練習の成果がみられ期待の西山高が準々決勝で、基本に忠実でパワフルな愛媛宇和南高に敗れたのは残念であった。芥川高の第3位は神がかり的な勝負強さを発揮してのものであった。

小学生女子に良い選手が多くいる関西女子小学生選手権大会での優勝チーム、啓明ISCは夏期に水泳で銀をきたえ秋の大会では技術、体力等見違える様な成長をしている。何んとか中学生になってもサッカーを続けて欲しいと痛切に思う。地域での中学生チームの結成に協力をお願いする次第です。

他にも多くの大会があったが、62年度は、女性審判員の基礎作りの年で、全試合に線審割当てを実施した。不十分な点もあるがまずまずの成果であった。又、大会運営にどのチームからも協力者を出していただき皆で盛上げようとの気運が高まった。レベルアップと交流を目指したフェスティバルは意義があり継続して、関東、東海に勝てるチーム作りを行うよう全員の努力に期待したい。

神戸市での全国レベルの高校、大学大会は神戸市の御理解、御協力により益々大きくなると思います。皆様様の御支援をお願い致します。

(関西女子サッカー連盟理事長 蔵 力夫)

◇主な成績◇

▷第1回大学女子大会 (12月11、12、13日、神戸総合サブ、球技場) 優勝：兵庫教育大、準優勝：日本体育大、第3位：東京学芸大
▷第1回関西女子フェスティバル (8月8、9、10日 神戸総合サブほか) 優勝：神戸レディース、準優勝：高槻女子FC、第3位：伊賀上野くの一・茅ヶ崎小和田FC
▷第7回エイトレディースリーグ (9月13、15日、西山高第2G) 優勝：高槻女子FC、準優勝：神戸FCレディースB、第3位：神戸FCレディースA、第4位：西山高クラブ
▷第13回関西女子リーグ2部 (6月7～7月26日、11月～2月21日 各地) 優勝：大阪FCレディース、準優勝：関西けまりレディース、第3位：桜の宮レディース
▷第7回関西家庭婦人大会 (11月1、8、15、22日、尼崎スポーツセンターサブ) 優勝：伊丹ホワイトスターズ、準優勝：ひよどり台フレンズ、第3位：高倉台トパーズ・多井畑キヤロツツ
▷第3回高等学校女子大会 (7月27、28、29日、神戸総合サブ、球技場) 優勝：宇和島南高校、準優勝：埼玉本庄女子高、第3位：日大桜丘・大阪芥川高
▷第6回関西女子小学生大会 (11月23日、大正グラウンド) 優勝：啓明ISC、準優勝、城陽SSS、第3位：多井畑SC、木津SC
▷第4回関西女子中学生大会 (11月23日、尼崎スポーツセンターサブ) 優勝：神戸FCレディース、準優勝：桜の宮レディース、第3位：海南FC・北五葉FC
▷第4回関西少女大会 (8月1、2日、高槻総合G) 6年の部 優勝：多井畑SC、準優勝：城陽SSS、第3位：啓明ISC、木屋SC、5年の部 優勝：木津SC、準優勝：北五葉SC、第3位：高倉台SC・池田SC

神戸市少年サッカー指導者講習会中級コース 54人が受講

昭和62年度神戸市少年リーグ指導者講習会中級コースは1月31日から2月21日まで三木記念会館を中心に行われ、市内の少年指導者54人が受講した。

この中級コースは6月に行われた初級コースよりさらに詳しく指導法などについて勉強し、一人ひとり自分で作った指導案をもとに実際に子供を指導する指導実習が行われた。日頃子供の指導には慣れているものの、指導案を作ったことのない人も多く、まずこの作業で四苦八苦。せっかひと眠れずに作った指導案も、講師の先生に誤りを指摘されガツクリの受講生も見られた。しかしながらお互い苦勞し合った受講生のまとまりは日に増し、励ましあいながらようやく受講を終えた顔はさわやかであった。

また今回は特別講師として園田学園女子大学の長谷川先生を迎え「大人に潰された子供社会」と題した講演をしていただいた。今の子供社会の様子をユーモアにとんだ話ですどく観察。「子供をだめにしているのは大人自身である」という主張に、受講者は子供の親の立場に戻って反省しきりの様子だった。

57人の受講生中級コースとしては過去最高の人数。これは少年サッカー人口が増え各団の指導者不足が深刻な問題となっているからであろう。少年サッカーを一時のブームに終わらせることなく地に根をおろしたものにすするためにも、より多くの指導者育成と資質向上が望まれる。

県スポ年サッカー交流会 東灘が優勝

昭和62年度兵庫県スポーツ少年団交流大会は、1月31日と2月7日、ポートアイランド球技場ほかで行われた。今回は神戸勢が強く東灘と神戸FCが決勝戦に進出し、市少年リーグ決勝の再現は東灘が勝ち、借りを返した形となった。

▶一次リーグ結果

A 1位 明 倫	2位 揖西東	3位 揖 保
B 1位 多井畑	2位 武庫之荘	3位 安 室
C 1位 菅 田	2位 杭 瀬	3位 太 陽
D 1位 東 灘	2位 御 津	3位 山 崎
E 1位 尼崎東	2位 姫 路	3位 南塚口
F 1位 神陵台	2位 尾 崎	3位 小 田
G 1位 網干西	2位 成 徳	3位 塚 口
H 1位 神戸FC	2位 小 宅	

▶決勝トーナメント結果

明 倫	2	尼崎東	3	優勝 東 灘
多井畑	1	神陵台	2	2位 神戸FC
菅 田	0	網干西	3	3位 明 倫
東 灘	5	神戸FC	4	4位 尼 崎 東

神戸市社会人運営会議予定 次回 4月21日(木)

18時30分から神戸市立勤労会館4階会議室。社会人リーグに参加している各チームの代表者は必ず一人出席して下さい。

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として70円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。

〒650 神戸市中央区八幡通2-1-10 三木記念神戸市立スポーツ会館内 神戸市サッカー協会 ☎078-232-0753
なお、数人分まとめて申し込まれる場合は割引がありますのでご連絡ください。



神戸のサッカー

第14回 兵庫カップ 三洋電機洲本が2連覇

第14回兵庫カップは春を待ちわびる神戸中央球技場の芝のうえで1月24、31、2月2、14日と行われた。

準決勝で神戸大学を2対0と破った三洋電機洲本が、西淡FC、関西学院大学を破った兵庫教員団と決勝で対戦した。

前後半90分を戦って双方ゆずらず0-0でむかえた延長前半、三洋電機洲本のシュートが決まって均衡を破り、後半の兵庫教員の猛攻をしのいで1対0で勝ち昨年に続いて兵庫カップを手にした。

▷ 決 勝 (2月14日、神戸中央)

三洋電機洲本	1	$\begin{matrix} 0-0 \\ 0-0 \\ 1-0 \\ 0-0 \end{matrix}$	0	兵庫教員団
--------	---	--	---	-------

▷ 3位決定戦 (同)

関西学院大学 4 (0-1) 1 神戸大学

第14回兵庫カップ試合結果

三洋電機洲本	2		1
三 木 F C	0	1	
神 戸 大 学	0		
関西学院大学	0		
神戸FC1970	1		
西 淡 F C	1	3	0
兵庫教員団	5		

兵庫カップをふり返って

三洋電機洲本 田中 俊
昨年に続き、実力も無いのに兵庫カップに優勝できた事をうれしく思うとともに、これまでお世話になった県リーグの方に、協会の方々に、紙面を借りてお礼を申し上げます。

今年度は関西リーグに復帰する事ができましたが、これからまた苦しい試合が続くと思

神戸市中学新人戦 高倉中優勝

第38回神戸市中学新人大会は1月15、17、24、31日、2月7日の5日間、市内各会場で36チームが参加して行われた。

決勝は初戦に丸山と0-0PKで辛勝、準決勝でも布引にねばられて1点差で勝って決勝に進出した高倉中と、2回戦で前年度優勝の歌敷山に快勝して意気あがる新鋭、桜が丘の対戦となり、高倉が3対1と逆転して優勝した。

▷決 勝

高 倉 中	3	$\begin{matrix} 1-1 \\ 2-0 \end{matrix}$	1	桜ヶ丘中
-------	---	--	---	------

〈評〉

第38回神戸市中学新人大会決勝は個人技に優れ攻守に安定した力を持つ桜ヶ丘中と、パワーにあふれ、よく走る高倉中との間で争わ

第38回神戸市中学新人大会 結果

王塚山	1	鷹 匠	1
丸 山	0	八 多	3
高 倉	0	湊 川	2
星和台	5	友が丘	0
御 影	0	垂 水	2
玉 津	0	六 甲	2
竜が台	0	垂水東	0
港 本	1	太 田	2
本 庄	1	苅 藻	0
西落合	1	塩 屋	0
有 馬	1	鈴蘭台	0
灘	0	広 陵	0
上 野	2	滝 川	0
布 引	1	東落合	1
魚 崎	0	本 山	1
山 田	2	西 代	3
福 田	0	桜ヶ丘	2
神大附	0	歌敷山	0



れた。
試合は立ち上がりボールを支配した桜ヶ丘中が高倉陣内に攻め込み、積極的にゴールをねらって両ウイングを走らせて中へ折り返し、得点力のあるセンターフォワードの運動量と突破力にかけて主導権をにぎり、先取点をねらった。数本の惜しいチャンスを逃がした後、8分に高倉陣内左サイドの混戦から中央にこぼれたボールを、桜ヶ丘10番坂中がキーパーの足もとを抜くシュートで先行した。その後も桜ヶ丘が押しぎみに試合を進めたが追加点の取れないまま前半が終了かという23分、高倉が速攻で左サイドを突破しセンターリング、右サイドから走り込んだ高倉10番坂中がワントラップして落ちついてシュートし、1-1で前半を終了した。

振り出しにもどった後半、それぞれ持ち味を出して互いに攻防をくり返したが、15分高倉がまたもカウンターから早いパスを継ぎ7番番原がシュートして勝ち越した。

その後、試合は1点を争って短いパスで組み立てる桜ヶ丘と、カウンターをねらう高倉との攻防が激しく繰り返されたが、1点リードされておせる桜ヶ丘は中央からの単調な攻撃が多くなり高倉守備陣をくずせなかった。逆に終了まぎわ24分に高倉がカウンターから27番富士山が3点目を入れ、ダメ押しの得点となった。

準決勝、決勝と粘り抜き見事な逆転勝ちをおさめた高倉中の素晴らしい優勝であった。(川並浩司)

1988 3月号

発行所 神戸市サッカー協会
神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
〒651 ☎ (078) 232-0753
発行人および編集人 一北 四郎
神戸市灘区上野通6丁目3-1 2
〒657 ☎ (078) 861-3100

毎月1回10日発行 購読料 1部50円



います。その中でチーム力の向上を図り兵庫カップV3を目指したいと思います。

チームとしての課題は、スピード、パワー、3本、4本と正確につなげるパスワークなどたくさんありますが、攻撃的なチーム、見ていて楽しいサッカーに取りくみたく考えています。

そして、来年こそ兵庫教員には楽々勝てるようなチームに仕上げていくつもりです。最後に、兵庫カップに参加されたチームの今後のご活躍をお祈り致します。

神戸市 社会人 リーグ選手権組合せ

昭和62年度神戸市社会人リーグ選手権大会は1月31日から神戸中央サブ、磯上、川重西明石の各グラウンドで開始された。準決勝は3月21日に磯上で、決勝と3位決定戦は3月27日神戸中央メインで行われる。

昭和62年度 社会人リーグカップ組合せ

神戸 税 関	アーセナル
K F C A	スワローFC
県 職 神 戸	長田クラブ
須磨クラブ	アバッチA
白 鶴	マックエルフ
関 電 神 戸	市 役 所
FCなかし	KR&AC
オフサイド	鶴甲1丁目
舞子クラブ	朝 銀
神高クラブ	太陽神戸
三菱電機	
アックス	灘 F C A
川 鉄 建 材	ラ・リベルテ
エアプレーキ	スポーツマン
県 庁	K F C B
川 重 発 本	神 鋼 本 社
御 工 O B	武陽クラブ
富士通テン	アバッチB
赤塚山FC	ビートルSC
K F C D	川 西 倉 庫
甲 山 F C	六甲ヒルケル

兵庫県リーグ入替戦

兵庫県リーグ入れ替え戦は1月24日、神戸中央球技場で県リーグ8位の明南FCと神戸アーセナル、県リーグ9位の旭ガラスとAFCの間で争われ明南FCと旭ガラスがそれぞれ県リーグ残留を決定した。

昭和62年度兵庫県リーグ入れ替え戦結果

明南FC	2	$\begin{matrix} 0-0 \\ 2-0 \end{matrix}$	0	神戸アーセナル
旭ガラス	0	$\begin{matrix} 0-0 \\ 0-0 \end{matrix}$	0	A F C

有宏スポーツ

東灘区御影本町4丁目11-9 ☎078(412)2601
阪神御影駅南側西へ30m

塩谷スポーツ

兵庫区大開通7丁目5-26 ☎078(576)0870
高連大開駅東

MEN'S SHOP MAC

三宮センター街店 ☎078(391)0895
プレザージュ・トーアロード店 ☎078(391)0896
ドルチェ・マック・センター街店 ☎078(332)0141

ヤノ運動用品

本 店 中央区三宮町3-8-1 ☎078(391)1121
ファイト店 中央区三宮町2-7-8 ☎078(331)4578
六甲、長田、白川台、名谷、西明石、高砂、姫路、岡山

スメラ

湊川店 湊川プラザ2階 ☎078(511)2234
鈴蘭台店 ダイエー西側 ☎078(592)0470

加茂トアロード店

中央区三宮町3-8-8 ☎078(392)0234
J R 元町駅南側東へ100m

サッカーショップPKF

中央区下山手通3丁目3-10 ☎078(332)5519

ワールドスポーツ

東灘区深江北町4丁目7-3 ☎078(453)2186
阪神深江駅北側信号西

